

事業評価個票（事業実施：平成30年度～令和3年度）

（様式1）

事業名	戦略広報推進事業費		開始/終了(予定)年度	平成30 / 未設定		活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
部局・担当課名	総務部広報広聴推進課					活動指標及び活動実績 (アウトプット)	①総合情報誌制作	活動実績	部	9,000	—	—	—	—
総合発展計画実施計画の位置付け	政策の柱、政策	—	—	—	当初見込み		部	5,000	5,000	5,000	—	—	—	
	施策	—			②総合情報誌のコンセプトをテーマとしたInstagramフォトコンテスト		活動実績	フォロワー	—	10,593	18,040	21,920		
事業の目的	本県の情報発信をより一層、効果的かつ戦略的なものとするため、全庁的な情報発信力の強化を図るとともに、情報発信の好機を逃さず、県外・海外に向けて効果的に山形の魅力を発信し、本県の認知度を高める。						当初見込み	フォロワー	—	10,000	14,000	18,000	22,000	
事業概要 (令和3年度の 実施内容)	1 情報発信力強化のためのPDCAサイクル構築事業 ○戦略広報アドバイザーからの助言 「山形県戦略的広報基本指針」に基づき、各部局等における全庁的な情報発信力を強化するため、「戦略広報アドバイザー」を委嘱し、専門的な見地からの助言を受けた。 ○民間実践者研修の実施 情報発信を実践している実務者を招聘し、先進的な取組事例やSNSの本質についての知見を得るとともに、県の情報発信の課題等について意見交換を行うことで、全庁的な情報発信力の底上げを図った。 ○インターネットアンケート調査事業 当該年度実施事業の効果検証を同年度に調査することとしていたが、より実効性の高い調査とするため、令和3年度以降については、事業実施年度の翌年度に調査する方法へ見直しを図った(令和3年度事業に係る調査については令和4年度に実施)。					活動実績								
	2 総合情報発信事業 ○山形の魅力をPRする写真の収集・利用者による情報拡散 県内外へ本県の魅力を発信するため、平成31年2月に発行した総合情報誌「真 山形」のコンセプトをテーマとした企画として、Instagramを利用し、風景、グルメ、イベント、工芸品、伝統行事など山形の魅力が伝わる写真を募集するフォトコンテストを実施した。					当初見込み								
	3 県外海外情報発信事業 ○県外海外パブリシティ強化事業 県外・海外へのプレスリリース原稿のブラッシュアップと、有料プレスリリース配信先の選定・配信とを一括して首都圏のPR会社に委託し、県外・海外への情報発信をさらに強化した。					活動実績								
						当初見込み								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 () 上記実施方法とする理由： 1. 民間の知見を活用するため(委託・請負)、2. SNS運用に係るスキルアップを図るため(直接実施)、3. 民間の知見を活用するため(委託・請負)					成果指標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標（所管部局の分析）	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
当初予算額 (単位:千円)	費目 (予算見積書グループ名)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	①県の情報発信に関する評価 (インターネットアンケート調査)	成果実績	—	82.2%	86.4%	84.9%	(調査予定)	
	① 情報発信力強化のためのPDCAサイクル構築事業	3,966	5,676	5,929	877	5,626		目標値	—	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
	② 総合情報発信事業	12,590	1,802	359	445	304		達成度	%	100%	100%	100%		
	③ 県外海外情報発信事業	4,261	2,984	3,566	3,566	3,070	②総合情報誌のコンセプトをテーマとしたInstagramフォトコンテスト 【再掲】	成果実績	フォロワー	—	10,593	18,040	21,920	
計	20,817	10,462	9,854	4,888	9,000	目標値		フォロワー	—	10,000	14,000	18,000	22,000	
						達成度		%	—	106%	129%	122%		
財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	4,509					成果実績							
	県債						目標値							
	其他特定財源						達成度							
	一般財源	16,308	10,462	9,854	4,888	9,000	成果実績							
計	20,817	10,462	9,854	4,888	9,000	活動指標及び成果指標設定の考え方								

事業所管部局による評価・検証（令和4年7月）

項目	評価 (ABC)	評価に関する説明	課題
事業の必要性	A	山形の魅力を発信し、本県の認知度を高めることは、「外」の「活力」を呼び込み、本県の経済活性化等に寄与することから、重要な位置付けにあり、優先度の高い事業である。なお、本事業は本県の情報発信を戦略的に進め実施する事業であり、市町村・民間等ではなく、県が実施すべきものである。	ICTの進展・高度化による情報伝達手段の多様化を踏まえ、広報内容や受け手に合った手法を検討し、確実に届く広報を考えていく必要がある。
事業の効率性	A	民間事業者の専門的で高い企画力を活用するため、公募型プロポーザル方式で事業者を選定するなど、事業ごとに適宜適切な手法により相手方の選定を行った。	
事業の有効性	B	総合情報誌については、知事のトップセールスやイベント等において国内外の方々へ提供し、本県の魅力発信、認知度向上のために広く活用した(紙媒体の活用機会の減少により、増額は行っていない)。一方、ICTの進展・高度化による情報伝達手段の多様化を踏まえ、今後の活用を見据えた広報素材の収集を行うとともに、本県の魅力発信の拡散を図ることを目的としたInstagramフォトコンテストを実施し、フォロワーの増加に繋がった。	今後の対応 Twitter、Facebook、Instagram等のデジタル媒体を含む多様な情報媒体や、民間事業者を介したプレスリリース等の活用により、海外を含む県内外への積極的な情報発信を行い、インターネットアンケートによる効果測定等を行うとともに、研修等を実施し、情報発信主体である職員の発信力向上を図る。
	A	成果実績は、成果目標を達成した。なお、令和3年度実施事業の評価に係るインターネットアンケート調査については、より適切に効果測定が図れるよう、実施時期を見直し、事業完了後の翌年度である令和4年度に実施することとしたため、現時点において成果実績が反映されていない。	

(評価基準)「事業の必要性・事業の効率性 A:妥当性が高い/B:おおむね妥当である/C:妥当性が低い」

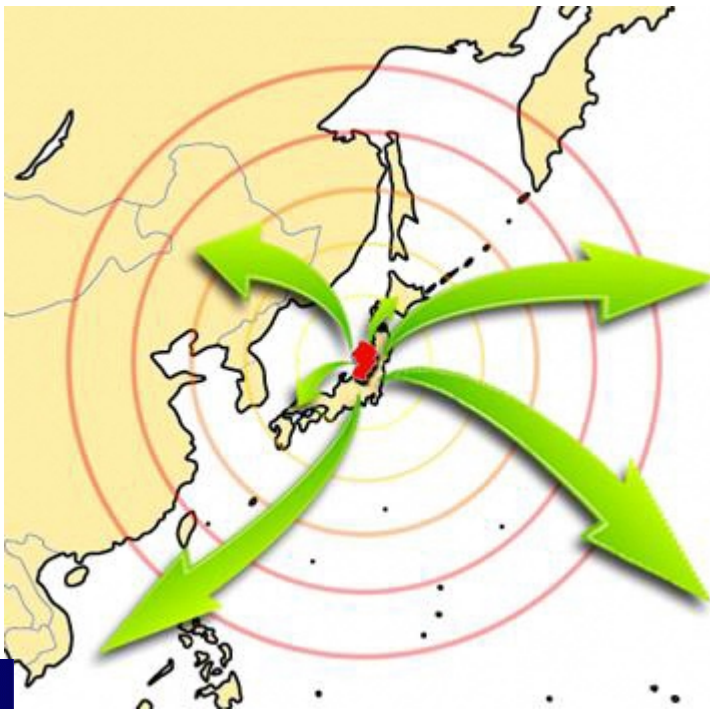
「事業の有効性(達成度) A:目標を上回る成果、活動見込を上回って達成(100%以上)/B:おおむね目標どおりの成果、活動見込をおおむね達成(80%以上100%未満)/C:目標を下回る成果、活動見込を下回った(80%未満)」

「やまがたの誇り」戦略広報推進事業費【新規】

20,817千円

目 的

- 本県の情報発信をより一層効果的かつ戦略的なものとするため、全庁的な情報発信力の強化を図る。
- また、高速交通網の拡充や東京2020オリンピック・パラリンピックの開催等、情報発信の好機をとらえ、山形の魅力を全国・世界に発信し、本県の認知度を高める。



事業内容

- ① 情報発信力強化のためのPDCAサイクルの構築 3,966千円
 - ・ 各部局が連携して取り組む情報発信の評価検証
 - ・ 広報戦略の専門家からのアドバイス等を踏まえてPDCAサイクルを構築し、県全体の情報発信をレベルアップ
- ② 総合情報誌の制作 12,590千円
 - ・ 豊かな自然・精神性の高い文化に基づいた地域資源・産業など、本県の魅力や個性、強味を掲載した情報誌の制作（日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字・簡体字）の5言語版を制作）
- ③ 県外・世界へ向けた首都圏等での情報発信 4,261千円
 - ・ 首都圏等の多様なメディア・PR会社・各種記者クラブ等との関係づくりの推進
 - ・ 有料情報配信システムを活用した情報発信
 - ・ SNS等を活用したコンテンツ制作・情報拡散
 - ・ 県人会等とのネットワークを活用した県外事務所による情報発信の強化